



くぼた校通信



平成29年6月9日発行

「いわき市南部に特別支援学校を設置してほしい」という要望から開校となったくぼた校もいよいよ3年目の年を迎え、開校当初7名からスタートした生徒数も、今年度は全生徒数28名となりました。これまで、勿来高校の皆さんをはじめ、地域の皆さんからはたくさんのご理解とご協力をいただき、生徒は卒業後の自立と社会参加に向けて少しずつ大切な力を身につけてきています。昨年途中、勿来高校との両校生徒で生徒昇降口に「共に学ぼう 未来に向かって」というスローガンを掲げました。この言葉のように、様々な出会いの中で、お互いに認め合い、成長し合える学校づくり、そして共に新しい地域や社会を築ける人づくりを進めていきたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

入学式が行われました

4月11日（火）に新入生13名の入学式が行われました。多くの来賓の方々に温かく見守られながら、校長先生から入学を許可されました。新入生代表として佐藤優麻さんが誓いのことばを読み上げました。これから13名はいわき支援学校くぼた校の生徒として新たな一歩を踏み出します。高校生としての自覚と誇りをもって、充実した高校生活を送れることを期待しています。



勿来共同調理場からの給食が始まりました



今年度から給食はいわき市立勿来学校給食共同調理場から配送されています。1年生から3年生までのクラスが1ヶ月交代で配膳・後片付けを行っています。たくさんの数の配膳に、初めのうちは戸惑いもありましたが、分量を考え、当番同士協力しながら取り組んでいます。

生徒たちに好きな給食を尋ねたところ、「ソフトメン」「ツナごはん」という声が多かったようです。バランスを考え好き嫌いをせずに健康な身体づくりに向けて、今日も「いただきます！」の合図で楽しい給食を進めています。



【勿来高校との対面式】

4月12日、くぼた校28名と勿来高校の皆さん152名との対面式が体育館で行われました。両校の生徒会長が同じ校舎で生活するスタートに向けた挨拶を行いました。勿来高校生徒会長からは「同じ校舎で高校生活を楽しみましょう」くぼた校会長からは「一緒に活動することを楽しみにしています」と挨拶がありました。両校の生徒しか味わえない特別な出合いを一人一人の成長につなげていきたいと思えます。



「勿来高校生と一緒に活動しよう」

5月26日（金）、勿来高校の1年生47名とくぼた校の全校生28名と一緒に作業学習に取り組みました。勿来高校の「共生プログラム」の一環で実施しました。活動中は、くぼた校の生徒が勿来高校生に学習の手順を説明したり、両校生がペアになって作品を作ったりと、くぼた校生の積極的な姿がたくさん見られました。活動後のアンケートで、くぼた校の生徒からは、「緊張したけど、上手に作れてよかった。」「勿来高生の仕事は丁寧だった。」という感想があがりました。両校生にとって、お互いの学習に取り組む姿や態度を直接知る機会になり、また自分自身の普段の学習や生活の取り組み方への振り返りの機会にもなりました。



〈喫茶サービス班〉



〈製作班(エコたわし作り)〉



〈ビルクリーニング班〉

交通安全ふれあいキャンペーン

4月14日（金）にくぼた校生徒会役員3名が、いわき南警察署が主催する交通安全の啓発活動に参加しました。マルトSC窪田店前で勿来高校生徒会の皆さんと一緒に、チラシなどを配布しました。「くぼた校です。」「事故に気を付けてください。」「ありがとうございました。」と、



積極的にチラシを配ることができました。達成感を感じながら地域の社会貢献活動に参加することができました。

行事予定

《6月》

5日（月）前期産業現場等における実習～6/30

28日（水）学校説明会

29日（木）ALT訪問日

《7月》

7日（金）勿来高校くぼた校交流大運動会

14日（金）関の子ボランティア（海岸清掃）

20日（木）一学期終業式

[7/21(金)～8/28(月)夏季休業]

《8月》

9日（水）第5回特別支援学校作業技能大会